

学校教育目標

ふるさとの恵みに感謝し
活力ある児童の育成

- いのちを大切に子ども
- 自ら学ぶ子ども
- 気品のある子ども



もみの木



日光市立日光小学校だより
平成29年7月20日発行

Tel 0288-54-0070
Fax 0288-54-0457
<http://www.nikko.ed.jp/nikko/>

雷に伴う下校体制の変更について、急なお願いにも関わらず、保護者の皆様には対応していただき、ありがとうございました。子どもたちの安全を最優先に考え、「学級待機、保護者迎えて担任が確認しながら引き渡す」という対応にさせていただきました。

1学期も今日で終わり。保護者の皆様のお陰をもちまして大きな事故もなく、落ち着いた雰囲気の中、終了することができました。感謝申し上げます。



保護者の皆様にはお子様の数だけ教室を回っていただくことになり、お手数をおかけしましたが、学級で待機したことによって、子どもたちは担任の管理下で落ち着いて待つことができました。また、引き渡しの際には身元確認もスムーズにできました。今回の下校体制を、今後の荒天時や災害時の下校方法としますので、御理解ください。

また、今回の一斉配信にも関わらずメールが届かなかった御家庭がございましたら、担任を通して学校までお申し出ください。対策について、御相談に乗ることができると思いますので、御遠慮なさらずにお申し出ください。

「もみの木」7月号のトップ記事は、本校の「学力向上」についてです。学習指導主任の田島文博先生からの説明です。どうぞ、お読みください。

学力って？ ～日光小が取り組む学力向上～



「学力向上」という言葉を新聞等で目にしたり、学校の学年懇談会等で聞いたりしたことがあるという保護者の方は多いと思います。では、学力向上の学力とはそもそもどのようなものなのでしょうか。

公立の学校の大まかな教育内容は、学校教育法等にもとづき文部科学省が作成する「学習指導要領」で定められています。（学習指導要領は、時代の変化や子どもたちの状況、社会の要請等を踏まえて、およそ10年ごとに改訂され、平成32年度度からは、新しい学習指導要領が実施されます。）

この学習指導要領では、学力を次の三要素としてとらえています。

- ① 基礎的な知識及び技能・・・「何を理解しているか、何ができるか」
- ② 思考力、判断力、表現力・・・「理解していること、できることをどう使うか」
- ③ 主体的に学習に取り組む態度・「学びを生かしてどのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか」

日光小学校では、子どもたちの実態に応じながら、学習指導要領で示されている学力の3要素をバランスよく育成することを重視しています。今年度は、「主体的に深く学び続ける子どもを育てる学びの創造 ～一人一人の学びの事実を大切にしたい授業デザイン～」というテーマで教職員が研究に取り組み、以下に挙げる4つの観点を意識した授業の実践を通して、子どもたちの学力向上を目指しています。

- ① 学びを「自分ごと」としてとらえる・・・学びが子どもたちの気づきや生活経験と結びついた授業
- ② 「各教科ならではの見方・考え方」で探究する・・・各教科の学びの楽しさや面白さを実感できる授業
- ③ 「他者の多様な見方・考え方」にふれる・・・効果的な学び合いを取り入れた授業
- ④ 「学び続けるための振り返り」を行う・・・自分の学習への取り組みを振り返りながら評価・反省し、「今回学んだことを、他の場面では活かさないだろうか」と一般化して考える力を高める授業

子どもでも大人でも、本来、人は学ぶことが好きだと思います。「興味関心があること」や「必要なこと」に対して自ら学ぼうとします。日光小では、学ぶ意味や価値、目的意識、学びの必要性や必然性（「何のために、なぜ学ぶのか」）という学びの本質を大切にしています。

1学期、学ぶことが面白くなり、自ら学びに向かう子どもたちの姿が多く見られました。日光小の子どもたちと教師は、これからも学び続けていきますので、御家庭でも御理解、御協力をお願いします。



教師の指導力向上を目指して・・・要請訪問 (6/28)

教師の指導力（特に、授業力）を高めるために、そして子どもたちの学力向上をめざして、本校でも毎年、指導主事等を招いて授業を公開し（研究授業）、放課後には授業についての協議（授業研究会）を実施しています。これを「要請訪問」と言います。

今年度の本校の研究テーマは一面のトップ記事でもお伝えしたように「主体的に深く学び続ける子どもを育てる学びの創造 ～一人一人の学びの事実を大切に授業デザイン～」です。研究主任の田島先生のリーダーシップの下、算数科を中心に研究していきます。

今年度は、授業デザインする段階（授業プランを創る段階）から日光市教育委員会の指導主事に関わっていただきながら、授業を創っていくことにしました。市教委の目指す「子ども主体の授業」像が、本校の研究の方向性とどこが合致し、どこが違うのか、確認しながら授業をデザインしていくことができるので、とてもありがたいことです。

その第1回目を実施しました。公開したのは6年生の「体積」の授業です。担任と子どもたちの協働作業による落ち着いた雰囲気の中、子どもたちは体積の求め方について考えを交流し合い、確かめ合っていました。



プール開き (6/29)

プール清掃後に水をためていたプールに水が一杯になり、日光小学校にもプールの季節がやってきました。プールサイドには5、6年生の子どもたちが整列し、6年生の代表児童の進行によりプール開きが行われました。「誓いの言葉」は全員で堂々と、歯切れのよい声で、しっかりと唱和できました。

プール開き 誓いの言葉

私たちは、安全に気を付けます。(復唱)
 私たちは、プールのきまりを守ります。(復唱)
 私たちは、水に親しみます。(復唱)



立派な態度でプール開きができたせいか、今年度は昨年度に比べて各学年ともプールに入れる日が多いようです。だから、子どもたちは大喜びです。

8月の行事予定

25	金	第2学期始業式（給食あり 15:05 下校）
28	月	PTA評議員会 発育測定6年
29	火	運動会特別日課開始 発育測定5年
30	水	4年社会科見学 発育測定4年
31	月	発育測定3年

第1回人権週間(7/3～7/7)

人権意識の高揚は、日光小学校の重点指導項目の一つです。そこで、今年度から人権週間を年間2回実施することにし、その第1回目を実施しました。

「人権に関するアンケート」をとり、子どもたちの人権意識を把握しました。下校時には「あいさつ運動」をしました。「なごやか給食（交流給食）」を人権週間に実施し、異学年の交流を深めました。

アンケートの結果から、高学年になるほど自尊感情が低くなっていることが分かったので、今後、児童の自尊感情を強化していく指導をしていきます。



《ありがとうございました》

本校本部役員の神山 泰利 様より、入学式や卒業式の儀式用の布製のテーブルクロスを3枚、寄贈していただきました。

神山様からテーブルクロス御寄贈いただいたお陰をもちまして、今年度の卒業式からは来賓席も職員席も、きちんとしたテーブルクロスを使用して式が挙行できます。

日光小学校は、地域の皆様方の強く温かい想いに支えられていることを、改めて感じます。ありがとうございました。

